



多田地区福祉委員会 第5次地区福祉計画

地区の特徴

多田地区は、川西市の中央部に位置し、学校や病院などの公共施設の充実とともに、交通や買い物などの利便性も高い地域です。また多田神社を中心とする歴史と、東西に流れる猪名川を擁する自然豊かな地域でもあります。このため、猪名川を挟んで地区内が分かれていることから、地区内で一体となった事業の推進が難しいこともあります。しかし、近年は、高齢者の人口割合が上昇する中、子育て世代の定着も図られ、**子ども食堂など、各種事業を通し**世代を超えた交流が盛んに行われています。

そこで、多田地区福祉委員会は、多田地域の将来を見据えた、地域で支えあう安心安全なまちづくりと、若者世代が活躍できる福祉活動を推進してまいります。

多田地区の人口、世帯数、高齢化率

人口などのデータは
コチラ→



かわナビは
コチラ→



福祉目標

地域で支えあい、安心安全なまちづくり
～笑顔でつながり育てよう福祉の芽～

地区の重点事業

重点
1

ちょっとした困りごとの支援＝高齢者支援

重点
2

子どもたちの見守りと居場所づくり＝子育て支援

重点
3

障がいのある方への地域の理解の推進＝障がい者支援

重点
4

地域資源の活用・関係団体との連携・協働

地区別ワークショップでの意見

- ◇挨拶や声かけなど互いを大切にできる地域づくり
- ◇利便性があり安心して生活できる環境
- ◇居場所づくり
- ◇地域の行事やイベントの担い手の育成
- ◇単身でも安心できるつながりあるまちづくり
- ◇元気でいきいきと暮らせるまち
- ◇三世代交流のできるまち

第4次地区福祉計画からの課題 (2018年度～2023年度)

- ◇地域ニーズ把握の機会の充実（新規）
- ◇有償の訪問型助けあい活動の実施（新規）
- ◇SNSを活用した広報の実施やつながりづくり（新規）
- ◇新たな人材の確保（継続）
- ◇住民主体の講座や視察研修の実施（継続）
- ◇自治会、地域企業、福祉施設などとの連携の推進（継続）

現在の地区の取り組み

- 福祉講座
- 認知症サポーター養成講座
- 子ども食堂（2会場で月2回実施）
- 認知症予防脳トレゲーム「スリーA」
- 認知症カフェ「オレンジ多田」

- 子育て支援「ぷちとまと」
- 多田コミュニティ協議会との連携
- 館外研修会
- 仲よし食事会

など多数

● 福祉講座 ●



（楽しい気功体操）
子育て中の方でも気軽に
参加していただいています。



（多田公民館共催 落語）
笑い健康のつながりを落語
で楽しく学びました。

● 認知症カフェ ●
「オレンジ多田」



（日本舞踊）



（フラダンス）

毎月、様々なイベントを
用意して、みなさまのお
越しをお待ちしています。

● みんなの食堂 ●
「ひだまり」



（多田公民館 集会室）



（吉永建設
カルチャーセンター）
毎回、ボリューム満点の
メニューに、みなさん大満
足されています。

● 多田コミュニティ共催 ●
「もちつき大会」



つきたてのお餅は最高に
美味しいです！

● なかよし食事会 ●



子どもたちの元気な声と
笑顔に癒されました。

● 認知症予防脳トレゲーム ●
「スリーA」



あかるくあたまをつかって
あきらめないをモットーに
活動しています。



**目的**

地域にお住まいの高齢者に積極的に関わり、ちょっとした困りごとの支援を推進します。

具体的取り組み

- 高齢者をはじめ、日常生活で困ったことがあったときに、誰でも気軽に相談できるしくみを作ります。
- 地域で訪問型助けあい活動をする団体を立ち上げ、誰もが活動者として活躍できるよう、住民同士の支えあいを推進します。
- 認知症カフェ「オレンジ多田」、認知症予防脳トレゲーム「スリーA」体験教室、なかよし食事会など、地域を取り巻く環境やニーズを把握し、企画することで、より充実した交流につながるよう積極的に推進します。

目的

地域全体で、子どもの見守りと居場所づくりを推進し、子育て世代を応援します。

具体的取り組み

- 地域の子育て支援グループの実態を把握し、地域全体で、小学校の運動場や自治会館等を利用した、子どもたちが安心して過ごせる放課後の居場所づくりに力を入れます。
- 子育てグループ「ぶちとまと」の活動などを推進し、安心して子育てができる環境を充実させていきます。
- 子どもをはじめ、地域の誰もが利用できるみんなの食堂「ひだまり」を多世代交流の場、子どもや高齢者、障がいのある方などの見守り、活躍の場など、多様な機能や役割を持たせ、推進していきます。



目的

障がいのある方の実態をより把握することで、地域共生社会の実現を目指します。

具体的取り組み

- 障がいのある方やその家族との地域交流を各種イベントで広げ、誰もが積極的に参加できる土壌を培います。
- 様々な行事を通して、地区内の障がい者支援団体との交流を活発にし、情報交換や協議を進め、障がいのある方の活躍の場を創生します。
- 多団体で連携し、実行委員会形式でスポーツイベント（パラリンピック多田）を開催します。

目的

誰もが多田地区に住んでよかったと思える笑顔のまちに

具体的取り組み

- 従来の紙面による広報に加え、SNSの効果を研究、検討、実践する機会を通して、世代や境遇に合わせた効果的な広報・啓発に取り組みます。
- 趣味や特技を活かした地域活動者の人材確保に向けた取り組みが、福祉委員会の安定かつ継続した活動につながるよう取り組みます。
- 市社協や地域包括支援センター、地域の事業所、企業等と連携し、認知症サポーター養成講座、認知症行方不明者SOS模擬訓練、その他福祉講座等を実施することで、安心して暮らし続けられる地域をつくります。

多田地区 地区別ワークショップ及び地区福祉計画策定検討会議

日 程	内 容
▷ 令和5年 7月24日 (月)	地区別ワークショップ 開催
▷ 令和5年10月24日 (火)	福祉ネットワーク会議 開催
▷ 令和5年12月11日 (月)	地区福祉計画策定検討会議 開催
▷ 令和5年12月20日 (水)	地区福祉計画策定検討会議 開催
▷ 令和6年 1月29日 (月)	地区福祉計画策定検討会議 開催
▷ 令和6年 2月15日 (木)	地区福祉計画策定検討会議 開催

多田地区福祉委員会事業一覧表

事業名	区分 新規・重点	内 容 内容、回数、定期開催の場合は曜日
認知症予防脳トレゲーム 「スリーA」体験教室	重点	認知症予防脳トレゲーム体験教室 毎月1回
認知症行方 不明者SOS模擬訓練	重点	認知症行方不明者SOS模擬訓練の実施
認知症サポーター養成講座	重点	地域住民に認知症についての理解を拡大
認知症カフェ 「オレンジユ多田」	重点	認知症の方とその家族が地域の方とふれあう場所 毎月第3火曜日13：30～
福祉講座	重点	講演会
広報紙発行	重点	広報紙「おもいやり」の発行
子育て支援	重点	まちの子育てひろば事業の推進 子育て相談窓口併設
なかよし食事会	重点	ひとり暮らしの高齢者と学童の交流食事会
ひとり暮らし高齢者支援	重点	各地区高齢者団体支援
障がい児者とその 家族の集会・交流会	重点	餅つき大会、演芸大会
子ども食堂	重点	みんなの食堂「ひだまり」2店舗開催
福祉ネットワーク会議		校区内における福祉の問題について検討
研修会		社会福祉協議会による福祉委員研修
高齢者団体支援		各地区高齢者団体支援
地区福祉コミュニティの構 築支援「ふれあいサロン」		各自治会で行われている交流会・拠点活動の支援 「ふれあいサロン」で生活相談窓口を併設
いきいき元気倶楽部		簡易健診・健康体操・医療講演会他 (地域包括支援センター主催)
サマーフェスティバル		模擬店の出店(コミュニティ主催)
コミュニティ行事		コミュニティ行事への参加協力
訪問型助けあい活動	新規	訪問型助けあい活動をする団体の立ち上げを検討 住民同士の支えあいを推進